

虎屋ビル建て替えのお知らせ

株式会社虎屋（代表取締役社長：黒川光博、所在地：東京都港区赤坂4-9-22）は、2015年10月より虎屋ビルの建て替えをいたします。竣工は、同住所に2018年を予定しております。



現在の赤坂本店

赤坂本店、および虎屋ビルは、昭和39年（1964）に誕生し、51年にわたり、みなさまにご愛顧いただきました。3年後、同じ地に、同じ暖簾を掲げ、みなさまをお迎えいたします。

■新虎屋ビルのキーワードは、「開く、恵み、文化」。

「開く」

弊社は「何ごとにもオープンでありたい」と考えています。その想いは、日本だけでなく海外の方、そして小さなお子様からご高齢の方まで、国や世代を問わず、あらゆるお客様に、おいしい和菓子を喜んで召し上がっていただきたいという理念につながっています。この理念のもと、新しいビルが造られます。例えば、新しいビルの店舗では、長い歴史で培った和菓子の知識や技術で、職人が菓子をおつくりする姿をご覧いただけるようになります。伝統にとらわれず門戸を開き、次の500年につなげてゆくビルに生まれ変わります。

「恵み」

和菓子の原材料は、小豆をはじめとする天然素材。日本の自然の恵みからつくられています。虎屋にとって「恵み」は大切なキーワードです。新しいビルのファサードには、自然の恵みや豊かさの象徴でもある「木材」を全面に使ったデザインを、予定しています。喫茶にはテラス席も設け、開放的な空間の中で赤坂周辺の豊かな自然を感じながら、彩り豊かな日本の季節を表現する和菓子を召し上がっていただけるようになります。

「文化」

和菓子は、それぞれの時代の風土や生活様式と味覚、そして文学や絵画など、あらゆる日本文化の粋が、具体的なひとつの形となって実を結んだものです。長年にわたり御所の御用を勤めてきた虎屋には、菓子の絵図帳や古文書、古器物などが多数伝えられています。ギャラリーでは、日本文化や和菓子に纏わることを中心とした展覧会や、様々な企画を催し、和菓子文化の情報を発信していきます。

ファサードデザインの監修と、店舗・喫茶・ギャラリーの内装設計は、三重県・海の博物館や、当社の京都一条菓寮などを手がけた建築家・内藤廣氏、ビルの設計・施工は鹿島建設株式会社です。新虎屋ビルの概要は、詳細が決まり次第、後日報道資料にて発表いたします。

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社 虎屋 社長室 広報課 担当：小泉

電話：03-3408-4128 FAX：03-3796-1548 MAIL：kouhou@toraya-group.co.jp